

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 3月 20日

事業所名 こばんはうさくら新川崎 教室

保護者等数(児童数) 44 回収数 25 割合 56 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17件	3件	件	5件		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	21件	1件	件	3件		
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	17件	1件	1件	6件	・見学の機会が無いので、利用中の子供の様子を見てみたい ・見学の機会が欲しい	・外での活動の際には、事前にお知らせをして見学をしていただけるように検討 ・教室内での活動風景は、WEBを使用するなど検討していく
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	19件	件	1件	5件	・建物は古いですが、中は綺麗にしている	・お子様が安心して過ごせるように、今後も明るい色合いで壁面などを装飾していく
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	23件	1件	1件	件		
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	23件	1件	件	1件		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	21件	1件	件	3件		
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	23件	件	件	2件	・本人が楽しく通っており、色々な活動にも取り組んでいる	・職員間で意見を出し合い、季節を感じる事のできるプログラムや、お子様が笑顔になるプログラムを今後も提供していく
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7件	1件	7件	10件	・コロナ禍のため、今の時期は交流をしなくてもいいと思う	・公園での活動の際に、他のお子様と遊具の貸し借りを通してコミュニケーションを取る事はあり、そのような関わりは継続していきたい
保護者 への 説明 等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	25件	件	件	件		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	25件	件	件	件		・丁寧に内容をお伝えするよう心がける。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	9件	2件	7件	7件		
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	22件	2件	1件	件		
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20件	1件	3件	1件		
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4件	1件	14件	6件	・コロナ禍の為、開催されない事は致し方ない事だと思ふ ・今後、保護者会(オンライン)等があれば嬉しい	・ご要望をいただく事もあり、今後の状況を見ながら検討していく
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	21件	3件	件	1件	・連絡が早いので安心感がある ・細かい説明もしてくれる	・職員間で情報共有を行っていく
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24件	件	件	1件	・メッセージ交換アプリで情報を共有できている ・連絡帳を通して相談ができる	・双方疑問が残らないように、状況によっては対面や電話で直接の連絡を取り合っていく
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	20件	2件	件	3件		
19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	24件	1件	件	件			
非常時 等の 対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	17件	件	件	8件		
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17件	件	1件	7件	・地震の時はバニクになりやすいので、定期的に避難訓練に参加させて欲しい ・子供から避難訓練の話聞いて、しっかりやってくれていると安心した	・避難訓練を行った際は、今まで通り連絡帳やブログで配信を行っていく
満足 度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	23件	2件	件	件	・本人が何より楽しく通っており、先生が大好きなのが伝わっている ・小集団ならではの友達との関わり合いがある ・子供が毎通所を楽しみにしている	・子供達が笑顔で通所できるように今後も職員同士で話し合い、プログラムやイベントを計画していきたい
	23 事業所の支援に満足しているか	24件	件	件	1件	・療育としての内容が少し不安 ・塗り絵が上手になってきた ・ハサミが使えるようになった	・今後もお子様一人ひとりに合った支援を考えていく

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 3月 20日

事業所名 しばんはうすくら新川崎 教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	13件	2件		
	2 職員の配置数は適切であるか	14件	件		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	8件	2件		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	11件	1件	・必要な備品やアイデアがあれば随時意見を聞き、検討をしている	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	8件	件		
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	10件	件		・会議で全職員が理解できるように周知をしていく
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	9件	件		・議事録を必ずチェックしてもらい、会議に参加出来ない職員にも周知をしていく
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6件	1件		
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5件	3件	・支援向上に向け、動画研修を取り入れた	・全職員、バランスよく動画研修を受けられるように受講状況を月1回は見直していく
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	8件	件		
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5件	2件		
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	8件	件		
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	10件	件		
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	8件	1件		
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	13件	件	・立案の時点で様々な意見を取り入れるように心がけている	・誰でも提案ができる環境を整えていく
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	8件	件		
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	9件	2件		
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	9件	件	・振り返り、共有を実施している。記録に残し変化に気付けるようにしている。	・もう少し回数を増やしていきたい。
19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	15件	件			
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	10件	件		・現場での支援に反映させている。	
関係	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	9件	件		・お知らせが届いた際には参加している。
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	9件	件		
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	件	件		
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	件	件		

機関や保護者との連携	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	10件	件		
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	10件	件		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	8件	1件	・必要に応じて、電話で連携を行っている	・コロナが落ち着いたら、見学なども行ってきたい
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3件	12件		
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加している	2件	件		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	14件	件	・連絡帳や送迎時にお子様との情報共有を行っている	・個別ファイルを準備し、全職員で情報共有の徹底を行っていく
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	5件	件		
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	12件	件		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	8件	件		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	12件	件	・連絡帳や電話、メッセージ交換アプリを使用し、常に窓口を準備している	・場合によっては、適切な機関への提案を行っている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2件	8件		
非常時等の対応	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	15件	件		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	11件	1件		
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	16件	件		施錠や持ち出し禁止を徹底している。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	14件	件		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1件	15件		
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	13件	1件	・教室内に掲示をして、いつでも見られるようにしている	・保護者様へも、年に一回は書面での発信を行っているようにしていく
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	9件	1件		・今後は内容をお知らせ等でお伝えしていく。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	16件	件		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	16件	件		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	12件	1件		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	9件	3件		・コロナの状況をみながら、来年度は外部研修への参加を行っていききたい
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	13件	件		